MNC　2015年10月度　公開観察会（NO. 57）

甲山ファミリー自然観察会

◆日時：2015. 10. 18（日）　10：00～14：30　　天気　晴
◆場所：県立甲山森林公園
◆内容：自然観察：どんぐり探し
　　工作：タイサンボクの実を使った工作
◆来場者：73組230人（大人142人、小中生以下88人）
◆スタッフ：武庫ネイチャークラブ　25人（男17人　、女8人）　講座生1人

本日の内容

甲山森林公園内で観察できるドングリを揃えて、どんぐり拾いの際の参考にして貰うのが趣旨。スダジイの試食や
どんぐりで作る簡単なコマ回し実演。展示はカマキリ・ツマグロヒョウモン成虫と蛹・ショウリョウバッタなど。

カマキリのかまちゃん

カマキリの巣（卵）

ショウリョウバッタ

ツマグロヒョウモン成虫

ツマグロヒョウモン蛹

ハナムグリ

～受付と自然観察～

好天に恵まれ、受付担当の我が営業部長は「今日は新記録が期待できる」と手ぐすね引いて待機。
どんぐりの説明では「スダジイ」が食べられる事を実際に試食して貰うと、多くの人が納得の顔。
カマキリをこわごわ掌に受け取り、意外とおとなしいので安心顔の子供たち。大人でもカマキリと聞くと尻込みする人もいて、自然との触れ合いが当たり前ではなくなった風潮をうかがわせる。（髙山）

今日も大勢が来場し大人気

営業部長は今日も忙しい

リーダーが沢山のどんぐりを紹介

恐々カマキリに触れてみる

僕は平気やねん

バッタもおもろいやん

今日はフクロウの工作だが、何と本物のフクロウ現る！

ペットとしてお散歩中だった”ふくちゃん”

～自然工作～

（タイサンボクの実で作る「ネズミ」「フクロウ」「ウリボウ」）

今日は、タイサンボクの実の工作で「ネズミ」「フクロウ」「ウリボウ」の3種類を準備しました。これらの工作は細かい作業が多かったので、子供たちには少し難しかったようですが、スタッフの助けを借りて仕上げ、その完成品を大事そうに紙の箱に入れて持ち帰りました。（工作1班　三原）

そうそう！上手に出来たね

糊が乾くまで気をつけてな

ちょっとお父さん手伝ってあげて

皆さんの作品集

次回の観察会は11月15日（日）です。

文/髙山、三原　　写真/髙山　　編集/髙山
幹事：大橋

武庫ネイチャークラブ